

総合的な 学習の時間	中学校 第2学年	安芸高田市立向原中学校	指導者： 山本 尚輝 丸山 志穂 伊原 大真 樋口 知美
単元名			<b>「My 探究」STEP</b>

令和7年10月6日（月）5校時 第2学年（29名）

研究主題 主体的・対話的で深い学びの創造  
～ 探究的な学びを中核としたカリキュラムの開発を通して ～

### 1 単元の目標

職場体験活動に基づいた探究活動を通して、実生活や実社会の課題や地域・社会と自分のつながりとは何かを理解し、収集した情報を確かな理由や根拠を持って表現するとともに、「自分」の価値に気づき、体験活動で出会った人のために力を発揮することができるようにする。

**[S]職場 [T]体験活動 [E]Exploration [P]Project**

### 2 単元（題材）の評価規準

単元名	単元の評価規準		
	評価の観点		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
My 探究 STEP	① 【知識】実生活や実社会の課題や自分の興味・関心とのつながりとは何かを理解している。 ② 【技能】職場体験活動を通して見つけた、興味・関心、疑問・課題に基づいて、地域・社会をよりよくするための「問い」を立て、それを解決するための検証を、適切な方法で実施している。 ③ 【探究的な学習のよさの理解】STEPを通して、他者にとって有益な情報として提案できることは、探究的に学習してきたことの成果であることに気づいている。 ≪先見力≫	① 【課題の設定】職場体験活動を通して見つけた、興味・関心、疑問・課題に基づいた「問い」の検証の方法や、手順を考え、課題解決への見通しを持って計画している。 ≪先見力≫ ② 【情報の収集】「問い」の解決に向けて必要な情報を、効果的な手段を選択して多様に収集し、種類に合わせて蓄積している。 ③ 【整理・分析】調査や検証によって得た情報を比較したり関連付けたりして、確かな理由や根拠を持ちながら「問い」の解決に向けて考えている。 ≪表現力≫ ④ 【まとめ・表現】STEPを通して明らかになったことを、体験活動で出会った人にとって有益な情報として提案している。 ≪表現力≫	① 【自己理解・他者理解】職場体験活動を通して見つけた、興味・関心、疑問・課題に基づいた「問い」の価値に気づき、前向きに探究的な活動に取り組もうとしている。≪先見力≫ ② 【主体性・協働性】お互いの探究的な活動について協議することを通して、異なる意見や他者の考えを受け入れながら、自分の意志で解決に向けて取り組もうとしている。≪主体性・協働性≫≪先見力≫ ③ 【将来展望・社会参画】My探究により深まった知識や認識を、地域社会のために役立てようとしている。 ≪先見力≫

※ ≪ ≫内は向原中学校区の育成を目指す資質・能力

### 3 単元（題材）の指導計画（全50時間）

#### （1）「STEP」スタート！（12時間）

探究サイクル	ねらい・学習活動	知	思	態	評価方法
オリエンテーション	<b>STEPの見通しを持とう（1）</b> ・STEPのねらいと探究の手順を理解する。				
情報の収集 （4月）	<b>職場体験活動場所について調べよう（3）</b> ・職場体験活動先の決定。 ・3月に作成した自己アピール文を、決定した体験先を踏まえた、自己アピール文にする。（1） ・作成した自己アピール文をグループで推敲する。（2）	①			ロイロノート 観察
（5月）	<b>職場体験活動の事前準備を行おう（8）</b> ・マナー講座（講義＋演習）を実施する。（2） ・事前訪問電話連絡原稿を作成し、練習する。（1） ・事前訪問電話連絡を行う。（1） ・事前訪問を行う。（3）				
（6月）	・確認事項の整理を行う。（1）				

#### （2）職場体験に行こう！（17時間）

探究サイクル	ねらい・学習活動	知	思	態	評価方法
（6月）	<b>職場体験活動に出発しよう（1）</b> ・職場体験活動事前確認、出発式を行う。（1）				
情報の収集 （6月）	<b>職場体験活動に行こう（15）</b> ・職場体験活動を通して、興味・関心を持ったことをまとめる。 ・体験中に疑問に思ったことや、職場が抱える課題を事業所にインタビューする。 ・職場体験活動を通して見つけた、疑問や課題をもとに、地域・社会をよりよくするための方法を考える。				
（6月）	<b>事業所へお礼状を書こう（1）</b> ・職場体験活動先の事業所にお礼状を作成する。（1）				

#### （3）各事業所に提案しよう！（21時間）

探究サイクル	ねらい・学習活動	知	思	態	評価方法
情報の収集 整理・分析 （7月）	<b>各事業所に提案する準備をしよう（8）</b> ・職場体験活動を通して感じた、興味・関心、疑問・課題に基づいて、地域・社会をよりよくするための「問い」を立て、解決するための検証方法を立案し、調査や検証を行う。（8）	②	① ② ③	①	ロイロノート 観察

まとめ・表現 (9月) (10月) (11月)	各事業所に提案・表現しよう(9) <ul style="list-style-type: none"> <li>これまで探究を振り返り、提案・提言までの見通しを持つ。</li> <li>探究したことを、各事業所に提案・提言する。探究を通して得たことをもとに、行動・表現する。</li> <li>個々の行動・表現の結果を報告する。</li> <li>探究したことを、学習発表会で提案・提言する。</li> <li>「STEP」の振り返りをする。</li> </ul>	③	④	② ③	ロイロノート 観察 成果物
----------------------------------	---	---	---	--------	---------------------

#### 4 単元におけるルーブリック (B 評価)

	表現力	主体性・協働性	先見力
中学2年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>体験活動や調査をもとにした客観的で説得力のある根拠を示して提案している。</li> <li>体験活動で出会った人に向けた、具体的で実現可能な提案・提言をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体験活動を通して地域・社会の課題を見つけ、自分の意志で解決に向けて取り組んでいる。</li> <li>お互いの思いや考えを受け入れ、自他の良さを生かしながら、協力して課題の解決に取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>検証・調査の方法や手順を、見通しを持って計画し、自己調整しながら活動を進めている。</li> <li>自分の興味・関心を体験活動で見つけた地域・社会の課題の解決に生かそうと取り組んでいる。</li> </ul>

#### 5 本時


##### (1) 本時の目標

お互いの探究的な活動について協議し、自分の思考を整理したり共に考えたり助言を受けたりすることを通して、異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究をよりよくしようとする。

##### (2) 本時の評価規準とルーブリック

本時の評価規準	【観点：主体的に学習に取り組む態度】≪資質・能力：先見力≫ お互いの探究的な活動について協議することを通して、異なる意見や他者の考えを受け入れながら、自分の意志で解決に向けて取り組もうとしている。		
ルーブリック	A	B	C
	お互いの探究的な活動について協議することを通して、異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究をよりよくしようとしている。 また、具体的な方策を立てようとしている。	お互いの探究的な活動について協議することを通して、異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究をよりよくしようとしている。	Bの条件を満たしていない。

(3) 学習の展開 (本時 35 / 50)

分	学習活動	指導上の留意点	評価規準と方法															
5	1 前時のふり返りを共有する。 2 本時の課題、ループリックを確認する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">             【学習課題】 事業所に提案するものをよりよくするには？           </div>																	
33	3 探究についてまとめた、「ワークシート①」をもとに、相談・交流会を行う。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">             相談・交流会の流れ 6分×4セット           </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どこのグループの発表を聞きに行きたいかアンケートを事前にとっている。</li> <li>・A、Bの2つのグループに分け、以下の手順で交流会を実施する。</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">時間</th> <th style="width: 30%;">役割</th> <th style="width: 50%;">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0～6分</td> <td>セッション①</td> <td>A発表 B質問</td> </tr> <tr> <td>6～12分</td> <td>セッション②</td> <td>A発表 B質問</td> </tr> <tr> <td>12～18分</td> <td>セッション③</td> <td>A質問 B発表</td> </tr> <tr> <td>18～24分</td> <td>セッション④</td> <td>A質問 B発表</td> </tr> </tbody> </table> <p>※発表するグループは【ワークシート①】「これまでに作成したもの」を提示しながら発表する。</p> <p>※質問するグループは、自分が話を聞きに行きたいグループを選び、発表を聞き、質問を行う。</p> <p>【ワークシート①】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">  </div>	時間	役割	内容	0～6分	セッション①	A発表 B質問	6～12分	セッション②	A発表 B質問	12～18分	セッション③	A質問 B発表	18～24分	セッション④	A質問 B発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイムマネジメントと個々の班で協議が滞った場合、ファシリテートする。</li> </ul>	<p>お互いの探究的な活動について協議することを通して、異なる意見や他者の考えを受け入れながら、自分の意志で解決に取り組もうとしている。</p> <p>【ロイロノート】 【観察】</p>
時間	役割	内容																
0～6分	セッション①	A発表 B質問																
6～12分	セッション②	A発表 B質問																
12～18分	セッション③	A質問 B発表																
18～24分	セッション④	A質問 B発表																

12

4 交流会のまとめを「ワークシート②」に記入する。

【ワークシート②】

探究のテーマ:

交流会で学んだ発見	質問してみたこと
-----------	----------

次の授業からはどんなことに取り組む?

5 本時の振り返りを書く。

- 「次の授業からはどんなことに取り組む？」が、具体的に記入できているグループを見取り、全体へ共有する。
- 具体的に記入できていない生徒に対してセッションの内容を想起させるようなコーチングを行う。